

令和 5 年度文部科学省補助事業  
「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料」研修会 実施要項  
愛媛県開催

1 目的

青少年の喫煙、飲酒の経験率等は最近 20 年間で顕著に低下しており、薬物乱用についても覚醒剤事犯の検挙者はピークであった平成 9 年に比べて約半数になり、近年は緩やかな減少傾向にある。しかしながら、電子たばこやノンアルコール飲料の使用の拡がり、若者における大麻事犯の検挙数の増大、大麻の有害性を否定するなどの誤った情報の拡大、一部の国や地域における大麻の規制緩和など、懸念される課題が認められ、喫煙、飲酒、薬物乱用に関わる社会状況も急激に変化している。

平成 30 年に薬物乱用対策推進会議（議長：厚生労働大臣）で策定された「第五次薬物乱用防止五か年戦略」において、学校における薬物乱用防止教育及び啓発の充実が求められている。

日本学校保健会では文部科学省の補助を受け、平成 29 年から平成 30 年にかけての小学校、中学校及び高等学校の学習指導要領改訂に基づき『喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料』を改訂、全国の学校へ配付しており、『喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料』を有効に活用できるよう本研修会を実施する。

2 主催：公益財団法人日本学校保健会

3 共催：愛媛県教育委員会 愛媛県学校保健会

4 日時・会場・定員

日時：令和 5 年 10 月 19 日（木） 開場 12：00 開会 13：00 終了 16：30

会場：にぎたつ会館 芙蓉の間（愛媛県松山市道後姫塚 118-2）

定員：120 名（申込み先着順・定員に達し次第、受付締切）

5 対象：管理職、教諭、養護教諭、保健主事、栄養教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会関係者 等

6 参加申込方法

■ ポータルサイト「学校保健」の【募集事業案内】ページよりお申込ください。

URL：<https://www.gakkohoken.jp/>

7 参加費：無料

8 内容（敬称略）

- (1) 趣旨説明 文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 健康教育調査官 鈴木 貴晃  
(2) 実践発表1 「中学校編」 宮城教育大学附属中学校 教諭 佐久間 努  
(3) 実践発表2 「高等学校編」 学校法人明照学園 樹徳高等学校 養護教諭 青山 茉衣  
(4) 講演 「薬物乱用に関する最近の話題と薬物乱用防止教室の重要性」（仮題）  
講師：横浜薬科大学レギュラトリーサイエンス研究室 教授 小出 彰宏

12:00 13:00 13:15 13:45 14:15 14:45 15:00 16:20 16:30

開場	開会	趣旨説明	実践発表1	実践発表2	休憩	講演	質疑応答	閉会
----	----	------	-------	-------	----	----	------	----

**参加無料 要予約**

主催：公益財団法人 日本学校保健会  
共催：愛媛県教育委員会 愛媛県学校保健会

# 「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料」研修会

## 愛媛県開催

2023年10月19日(木) 開場12:00 13:00~16:30

**にぎたつ会館 芙蓉の間** 愛媛県松山市道後姫塚 118-2



**参加対象：**管理職、教諭、養護教諭、保健主事、栄養教諭、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、教育委員会関係者 等

**募集定員：**120人(申込先着順・定員になり次第締切)

**内 容：**(1)趣旨説明 文部科学省健康教育・食育課 健康教育調査官 鈴木 貴晃  
(2)実践発表1 「中学校編」 宮城教育大学附属中学校 教諭 佐久間 努  
(3)実践発表2 「高等学校編」 樹徳高等学校 養護教諭 青山 茉衣  
(4)講 演 「薬物乱用に関する最近の話題と薬物乱用防止教室の重要性」  
横浜薬科大学レギュラトリーサイエンス研究室 教授 小出 彰宏  
(5)質疑応答

### 【お申込方法】

■ポータルサイト「学校保健」の研修会申込ページより申してください。

【学校保健ポータルサイト：<https://www.gakkohoken.jp/>】

公益財団法人 日本学校保健会 事務局 担当：三谷  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階  
TEL：03-3501-0968/FAX：03-3592-3898 [ishiyama@hokenkai.or.jp](mailto:ishiyama@hokenkai.or.jp)